

インターネットとの上手なつきあい方を家族で話し合って、 「わが家のルール」をつくりましょう。

こんな
ことが発生
しています



ゲームの時間を自分でコントロールできず、日常生活に影響が出る



ネットでのケンカやいじめ、高額の課金などの「ネットトラブル」に巻き込まれる



ネットとゲームの
つきあい方・ルールづくり

3つのポイント



1 家族で話し合う

必ず子どもと保護者で話し合い、お互いに納得したルールを作りましょう。

2 定期的に見直す

子どもを取り巻く環境の変化に応じて、定期的に見直しましょう。

3 制限できるツールを活用する

危険なサイトやアプリをブロックしたり、ネットの利用時間を制限できる「ペアレンタルコントロール」を上手に活用しましょう。

ルールづくりは、親子の意見のすり合わせです。子どもの意見を聞き、親の思いも伝えると、必ず妥協点が見つかります。それをルール化しましょう。また、ルールはつくりっぱなしにせず、定期的に見直すことが必要です。ネットをめぐる対立するのではなく、ネットをきっかけにコミュニケーションをする意識を持つことが大切です。



竹内 和雄
兵庫県立大学
環境人間学部准教授

詳しくは兵庫県のホームページで

- ▶ 身近に起こるネットトラブル事例
- ▶ ペアレンタルコントロールとは？
- ▶ インターネット依存度テスト
- ▶ ルールの例 など



こちらのQRコードから
もホームページをご覧
いただけます。

http://web.pref.hyogo.lg.jp/kk16/net_rule_point.html